

科学って、楽しい。

未来を担う、子どもたちへ。小学生のころは楽しかった「理科」が、中学生の「科学」になると興味が薄らぐようになっていくのはなぜ？ 科学の面白さを知ってほしいと願い、それぞれの立場で白と黒を動かす。大学教授の川村康文氏と、フランス科学センター代表のトマ・エグリ氏。日本の科学の未来、場所を違えても、思いは同じ。

子どもたちの世界
夢中になるのは「理科」

（川村氏）

理科教育現場の実態調査研究や、科学教育の理論的研究など、科学教育の現場で研究をしていますが、小学生のころは、誰でも理科が好きで、興味を強く持つ子どもは、数多くいます。小学生のころは、理科が好きで、興味を強く持つ子どもは、数多くいます。小学生のころは、理科が好きで、興味を強く持つ子どもは、数多くいます。



暗記の科学でなければならぬ。もって自由な育成。日本の産業界は、科学や技術者不足に悩んでいます。科学や技術者不足に悩んでいます。科学や技術者不足に悩んでいます。

「理科が好きで、興味を強く持つ子どもは、数多くいます。小学生のころは、理科が好きで、興味を強く持つ子どもは、数多くいます。小学生のころは、理科が好きで、興味を強く持つ子どもは、数多くいます。」

「理科が好きで、興味を強く持つ子どもは、数多くいます。小学生のころは、理科が好きで、興味を強く持つ子どもは、数多くいます。小学生のころは、理科が好きで、興味を強く持つ子どもは、数多くいます。」

「理科が好きで、興味を強く持つ子どもは、数多くいます。小学生のころは、理科が好きで、興味を強く持つ子どもは、数多くいます。小学生のころは、理科が好きで、興味を強く持つ子どもは、数多くいます。」



東京理科大学理学部教授 川村康文（かわむら やすふみ）氏

1959年生。NPO法人サイエンスEネット理事長。「理科教材開発・活用支援推進委員会 普及促進分科会委員」。平成11年度全日本教員発明展国内総理大臣賞受賞。平成20年度「遊んで学ぼう」家庭でできるかんたん理科実験（文芸春秋）「地球探検が目までわかる科学実験」（築地書館）など多数。



Objectif Sciences代表 Thomas EGLI（トマ・エグリ）氏

1974年生。1992年NPO「オブジェクティブ・サイエンス」設立。子ども・青少年に科学や先端技術の楽しさを教える。科学者育成交流プログラムも実施。2010年日本に、アジアセンター相互交流プログラムも実施。2010年日本に、アジアセンター相互交流プログラムも実施。



「理科が好きで、興味を強く持つ子どもは、数多くいます。小学生のころは、理科が好きで、興味を強く持つ子どもは、数多くいます。小学生のころは、理科が好きで、興味を強く持つ子どもは、数多くいます。」

「理科が好きで、興味を強く持つ子どもは、数多くいます。小学生のころは、理科が好きで、興味を強く持つ子どもは、数多くいます。小学生のころは、理科が好きで、興味を強く持つ子どもは、数多くいます。」

「理科が好きで、興味を強く持つ子どもは、数多くいます。小学生のころは、理科が好きで、興味を強く持つ子どもは、数多くいます。小学生のころは、理科が好きで、興味を強く持つ子どもは、数多くいます。」



子どもたちが実験している様子。

「理科が好きで、興味を強く持つ子どもは、数多くいます。小学生のころは、理科が好きで、興味を強く持つ子どもは、数多くいます。小学生のころは、理科が好きで、興味を強く持つ子どもは、数多くいます。」

「理科が好きで、興味を強く持つ子どもは、数多くいます。小学生のころは、理科が好きで、興味を強く持つ子どもは、数多くいます。小学生のころは、理科が好きで、興味を強く持つ子どもは、数多くいます。」

「理科が好きで、興味を強く持つ子どもは、数多くいます。小学生のころは、理科が好きで、興味を強く持つ子どもは、数多くいます。小学生のころは、理科が好きで、興味を強く持つ子どもは、数多くいます。」

「理科が好きで、興味を強く持つ子どもは、数多くいます。小学生のころは、理科が好きで、興味を強く持つ子どもは、数多くいます。小学生のころは、理科が好きで、興味を強く持つ子どもは、数多くいます。」

日仏交流150周年記念
L'ENFANT MIRAI ~未来を担う子どもたちへ~
日仏交流 こども科学バカンス

www.science-vacances.com

開催日程 2008年7月29日（火）～8月11日（月）14日間
開催場所 静岡県賀茂郡河津町 及び 富士山麓西湖北
募集 小学生（4年生以上）10名、中学生 20名、高校生 30名
主催 日仏交流こども科学バカンス実行委員会、日本経済新聞社
後援 フランス大使館、河津町、東京理科大学

コース
1. 「自然環境を生かした実験・研究や地元小中高生交流会など」＜河津町11日間＞
「温泉」「エネルギー」「植物」「動物」「海洋」等のテーマについて、日仏こどもグループで実験・研究をします。地元の小中高生交流会や地域の伝統文化なども体験します。
2. 「雄大な富士のもとで日仏共同こどもキャンプ」＜PICA富士西湖北3日間＞

参加費 2008年6月15日（日）※当日消印有効
133,000円（消費税込み）※集合場所（東海道新幹線三島駅）までの交通費は実費ご負担ください。
応募締切 2008年6月15日（日）※当日消印有効
応募方法 郵送またはメールでご応募いただけます。
【郵送で応募】ハガキに参加希望理由、参加者氏名、年齢、性別、住所、電話番号、学校名、保護者名を書いて下記宛にお送りください。
応募先：〒104-8689 東京都中央区京橋郵便局留「日仏交流こども科学バカンス」宛
【メールで応募】下記宛に参加希望理由、参加者氏名、年齢、性別、住所、電話番号、学校名、保護者名を書いて送信してください。
info@science-vacances.com

お問い合わせ先 「日仏交流こども科学バカンス」事務局（株）サン・アート内
TEL:03-5548-7501（受付時間：平日10:00～17:00 土・日・祝日を除く）
参加者の決定 選考の上、参加決定可否通知を全員に送付いたします。
※ご応募の際の個人情報は、本選考のみ使用するもので、ほかの目的で利用することはありません。

参加者募集 6/15 締切

科学バカンスの開催地
自然あふれる原野、花のまち河津町
川端康成の『伊豆の踊子』の舞台にもなった河津町は、伊豆半島の南端に近い東海岸に位置しています。標高800m以上の天城の山々が連なる河津町は、緑面積の85%を山林・原野が占めており、町の中央部を流れる河津川の流域には平野部が広がり、湖に向かって開いた地形です。標高1100m以上には、奇形火口の噴出した溶岩が各所に流れ込み、大潭と多数の滝を作り出しています。温泉も豊富に湧き出ており、観光資源としても活用。海岸部も井田海水浴場や葛原川といった海岸美を誇る自然豊かな、海と山の織り成す素晴らしい自然景観が河津町の特徴といえます。また、河津町はカーネーション、花菖蒲、バラなどの施設園芸が盛んな生産地で、バラを生かした庭園式の「河津バガテル公園」は、フランスとも提携している公園です。
河津町役場 <http://www.town.kawazu.shizuoka.jp/>
河津観光協会 <http://www.kawazu-onsen.com/>

富士山麓にあるキャンプサイト、PICA富士西湖北
富士山麓、富士西湖北西にあるキャンプサイト、PICA富士西湖北。子どもたちがキャンプ自炊生活を体験できる、快適な環境です。
PICA富士西湖北 <http://saiko.pica-willapa.jp/>